

2025年1月27日作成

研究課題名：

「汗孔癌における病理組織学的予後不良因子の検討」

この調査は2010年1月1日～2019年12月31日の間に、当院皮膚科および共同研究施設で汗孔癌（porocarcinoma）と診断された患者さんを対象としています。

【調査の目的や背景】

汗孔癌は比較的稀な汗腺系の皮膚悪性腫瘍です。進行し、基底膜を破り浸潤癌になると高率にリンパ節転移を示します。いったん遠隔転移を生じると有効な治療が乏しく予後は不良です。近年、下部消化管癌や頭頸部癌、皮膚の扁平上皮癌において、病理組織学的にみられる腫瘍細胞の簇出（tumor budding）がその予後と関連することが明らかになってきました。

この調査の目的は汗孔癌を集積し、病理組織所見と臨床情報を合わせた解析を行うことにあります。それにより、将来的に汗孔癌を有する個々の患者さんの予後予測に繋がることが期待されます。

【調査の方法】

調査対象になるのは、上記の調査期間に当院皮膚科で汗孔癌と診断された患者さんです。当院皮膚科および共同研究施設（静岡県立静岡がんセンター皮膚科）においてすでに切除された病変の病理標本と臨床情報を用いて研究を行います。病理標本は光学顕微鏡で観察し、病理組織学的所見（腫瘍細胞の簇出、腫瘍の厚み、腫瘍の進達度、浸潤パターン、脈管浸潤につき確認します。臨床情報の調査項目は、年齢、性別、発症部位、病変の大きさ、リンパ節転移の有無、遠隔転移の有無（画像的情報）、治療内容、転帰についてです。上記調査項目は診療録（電子カルテ）にある情報のみを用います。

調査したデータは、研究事務局（奈良県立医科大学 皮膚科 奈良県橿原市四条町840 TEL 0744-22-3051 (2336, 2337) FAX 0744-25-8511)にて集計後、同施設において解析を行います。解析後のデータは破棄されますが、患者さんの基本データは奈良県立医科大学 皮膚科にて厳重に管理します。調査の対象となる期間は2010年1月1日～2019年12月31日までを予定しており、目標症例数は15例としています。研究全体としての実施期間は倫理審査の承認日から2026年3月31日までを予定しています。

【個人情報の取扱い】

調査情報のうち、患者さんのお名前、住所などプライバシーに関する情報は、すべて匿名化するため、外部に漏れることは一切ありません。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌などで報告されることがありますが、前述のとおり患者さんの個人情報は守られます。

【調査参加は患者さんの自由であること】

調査への参加は患者さんの自由です。患者さんの自由な意思でお決め下さい。調査対象の患者さんで、調査に同意いただけない患者さんは下記の問合せ先までご連絡下さい。但し、調査参加に異議のある場合、2026年3月末日までにお願ひ致します。調査の進行度により、場合によっては情報を削除出来ない場合があります。

【研究計画書など研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できること】

本研究の研究計画書など研究の方法に関する資料については、他の研究対象者などの個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内において入手又は閲覧することができますので、ご希望の際には、下記の連絡先までご連絡ください。

【調査への質問・苦情などの連絡先】

本研究に関するご質問等ありましたら、ご自由に下記の研究責任者までお尋ね下さい。

研究責任者 奈良医大皮膚科 助教 小川浩平
連絡先：奈良県立医科大学 皮膚科学教室
奈良県橿原市四条町 840
電話：0744-22-3051（内線 2336 2337）

このお知らせは当院の承認日より 2026年3月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に <https://hospital.naramed-u.ac.jp/about/johokokai> にて掲載しているものです。

この研究内容は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会で審議を受け、医学的、倫理的に適切であることが承認され、学長の許可を得たものであります。